



関ひろみ通信

発行責任者：さいたま市議会議員 関ひろみ [公明党市議団控室] さいたま市浦和区常盤6-4-4

さいたま市議会 令和元年12月定例会報告



11月27日～12月20日までの24日間の会期で開催され、初めて一般質問をし、関ひろみが提案しました！

ハザードマップのアプリ化

- Q 台風19号時に、市民の情報源であるべきさいたま市のホームページがダウンするという事態に見まわりました。いざという時に役立つようにハザードマップのアプリ化を強く訴えた。
- A 令和2年3月から埼玉県の実地災害対策アプリや他の自治体でつくられているアプリの活用状況等を研究し、市独自にアプリをつくったほうが、いざというときの活用性が高まるかどうかということも含めて検討していきたい。

避難所にテレビ設置必要

- Q 避難所となった学校体育館での災害情報等の不足に対する多くの不安や不満の声を受け、避難所にテレビを設置することを提案した。
- A テレビの設置については、ある程度の大きさや、保管場所等の課題もあるが、事業者等からの調達なども含め研究していく。



トイレの手すり、エアベットの備蓄

- Q トイレに手すりがないだけで、命を守るための避難行動をためらってしまう人が実際にいる事実を衝撃を受け、簡易式のトイレ用の手すりや、エアベットの準備を提案した。
- A 車椅子の方にも対応した組み立て式トイレの備蓄やマンホール型トイレの整備などにより、対策を講じている。要配慮者への対応としてエアマットの備蓄を進めており、現在 35,900 枚備蓄している。



液体ミルクの啓発運動と保管場所

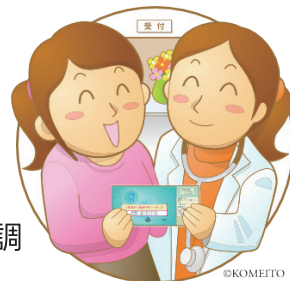
Q 液体ミルクをより身近に感じ、安心していただく啓発運動が大事であると考え、乳幼児健康診査時や市民参加型のイベントなどで液体ミルクを紹介したり、試飲してもらうことを提案。避難所で備蓄する場合の保管場所の問題も迫及した。

A 市内避難所防災倉庫及び拠点備蓄倉庫内の温度測定を行った結果、避難所防災倉庫については、高温のため保管が難しい状況。拠点備蓄倉庫への備蓄に向けて検討を進めている。

AYA世代(思春期)のがん検診率向上訴え

Q 子宮頸がん検診を、受診の初年度の20歳の方は自己負担を無料。40歳では乳がん検診を無料とし、はがきが送られる。どちらも有効期限は1年限り。受診したくても逃してしまった方を対象に、有効期限を2年に延長と提案した。

A 無料期間を翌年度まで延長することは、システム改修あるいは医師会等々の調整等もあり、他の受診率向上対策とあわせて検討する。



中高生へのがん教育を提案

Q 検診の重要性を感じてもらうことが重要と考え、がんサバイバー（生存者）の方の実体験を聞く授業を提案。

A がんに対する知識を学ぶだけでなく、がんイコール死ではないこと等、実現を目指して関係機関と連携し、検討を進めてまいりたい。

吉野原駅のエレベーター、トイレの設置を!

Q 「子供のベビーカーが上がらないので困っている」「階段の昇り降りができないので、何とかエレベーターをつけてほしい」との声が根強く、「駅周辺がにおうので、早く駅にトイレを設置してほしい」との苦情もあり、改めて吉野原駅の現状を視察。周辺の自転車置き場や市有地にトイレの設置を強く提案。

A 隣接駅の利用者の状況を把握するために調査を実施。高齢者や障害者、妊婦、ベビーカーなどの方の吉野原駅利用者は、隣接駅と比べて少ない状況であったが、国やさいたま新都心（株）との協議を継続していく。駅以外のところにつくトイレについては、今後検討課題とさせていただく。



自動販売機併設型防犯カメラを公園に設置!!

こどもへの声掛けの不審者や犯罪などが多発する公園において、自動販売機併設型防犯カメラの設置を推進してきました。本年度、さいたま市北区内で第一号となる防犯カメラが『日進町の番場公園』に設置されました。区内ではこのほか『東宮原ぼうさい広場』『うねうね公園』にも設置が予定されています。市内においては年度内に1区3もしくは、4公園での設置が予定されており、計31公園への設置となります。これからもこどもたちが安心して遊べる公園を目指し、取り組みを進めてまいります。



皆様のご意見・ご要望を関ひろみまでお気軽にお聞かせください。